

ディーゼル車 排ガス計測比較結果(計測：信濃公害研究所)

解説

1.エコマックスの添加後、排ガス中のばいじん量 26%減・硫黄酸化物量(SOx)32%減・窒素酸化物量(NOx)32%減

2.乾き排ガス量 26%減少

3.排ガス中の二酸化炭素量(CO₂)が 33%減少

上記のことから燃焼が大きく向上し、CO₂等の有害物質の排出が抑制された事がわかる。

また、燃焼向上により使用燃料が削減されると推測できる為、排出される二酸化炭素の量は大きく削減できる。

計測車両

■2020年製造 日野 デュトロ ■総排気量 5120cc
■使用燃料 ディーゼル(出光) ■オートマチック車両

計測条件

■回転数 2000rpm
■添加量 初回 1/1000 2回目以降 1/2000

	測定日	走行距離
エコマックス添加無	2021年9月7日	24170km
エコマックス添加有	2021年10月1日	31134km

計測結果

	添加無	添加有	増減(%)
1.ばいじん量	0.19m ³ /h	0.14m ³ /h	26% ↓
2.硫黄酸化物(SOx)	0.0025m ³ /h	0.0017m ³ /h	32% ↓
3.窒素酸化物量(NOx)	0.0266m ³ /h	0.0182m ³ /h	32% ↓
4.水分量	6.3%	6.5%	↑ 3%
5.排ガス温度	137°C	132°C	4% ↓
6.排出ガス流速	11.6m/h	9.0m/h	22% ↓
7.乾き排ガス量	190m ³ /h	140m ³ /h	26% ↓

排出ガス組成

	添加無	添加有	増減(%)
1.二酸化炭素量(CO₂)	8.17m³/h	5.46m³/h	33% ↓
2.酸素量(O ₂)	28.69m ³ /h	21.84m ³ /h	24% ↓
3.一酸化炭素量(CO)	0.0m ³ /h	0.0m ³ /h	0%
4.窒素量(N ₂)	153.1m ³ /h	112.7m ³ /h	26% ↓

注)各項目の量(m³/h)=濃度(ppm)又は組成(%)×乾き排ガス量(m³/h)の計算式により算出

注)濃度・組成の記録は別紙に記載